

陳 情 文 書 表

平 2 4 陳 情 第 6 号	平成 2 4 年 5 月 2 9 日 受 理
件 名	原子力発電依存のエネルギー政策からの脱却に向け、国に意見書の提出を求める陳情
陳 情 者	秦野市鶴巻南 5 - 8 - 4 - 7 1 6 ♪ 「脱原発グリーンパレード in はだの」を歩く会 ♪ 代表 中村 雅彦 ♪ 秦野市名古屋 3 7 6 - 8 ♪ 秦野の自然と環境を守る会 ♪ 代表 山本 とし子 ♪ 秦野市曲松 1 - 8 - 5 0 ♪ 丹沢やすらぎの会（神奈川県原爆被災者の会秦野支部） ♪ 会長 廣石 嘉乃 ♪ 秦野市栄町 2 - 3 ♪ 全日本年金者組合秦野支部 ♪ 支部長 菅原 明 ♪ 秦野市曾屋 5 7 0 5 ♪ 神奈川県地域人権運動連合会秦野支部 ♪ 支部長 鹿島 きく江 ♪ 秦野市弥生町 6 - 4 0 ♪ 新日本婦人の会秦野支部 ♪ 支部長 大塚 トモ子 ♪ 秦野市尾尻 9 3 8 - 5 ♪ 秦野市平和委員会 ♪ 副会長 山口 正 ♪
陳 情 の 原 文	
陳情趣旨 2 0 1 1 年 3 月 1 1 日 に 発 生 し た 東 日 本 大 震 災 に と も な っ て 起 き た 福 島 第 1 原 子 力 発 電 所 の 大 事 故 に よ り 放 出 さ れ た 放 射 性 物 質 が 、 日 本 の 大 地 と 海 を 汚 染 し ま し た 。 そ れ は 地 元 の 福 島 県 だ け に と ど ま ら ず 、 神 奈 川 県 内 に お い て も お 茶 が 出 荷 停 止 に な る な ど 、 全 国 各 地 に 甚 大 な 放 射 能 被 害 を も た ら し て い ま す 。 福 島 第 1 原 子 力 発 電 所 の 周 辺 は い ま な お 高 濃 度 の 放 射 性 物 質 で 汚 染 さ れ 、 避 難 住 民 が 帰 れ る 目 途 さ え 立 っ て い な い の が 現 実 で す 。	

今回の事故により、全国各地に点在する54基の原子力発電所（このうち福島第1原子力発電所の4基は廃炉に）で一たび同様な事故が起これば、日本全国どこでも放射能による被害の危険性があることが立証されました。

とりわけ、菅前政権の英断により稼働停止となった静岡県御前崎市の浜岡原子力発電所は、東海地震の想定震源域に立地しており、東海地震のみならず東南海地震、南海地震の三連動地震の発生が危惧される中、たとえ堤防築造等の対策が施されたとしても、再稼働による事故の不安が払拭されるわけではありません。さらに、浜岡原子力発電所で事故が起こった場合、風向き次第では本市も取り返しのつかない大惨事に見舞われることが現実味を帯びています。

これらの諸点を踏まえ、貴議会におかれましては、本陳情の趣旨を御理解の上、秦野の未来を担う若い世代のために次の事項について国に意見書を提出されることを切に要望します。

陳情事項

- 1 福島第1原子力発電所事故の教訓から、原子力発電依存のエネルギー政策を改め、再生可能な自然エネルギーへの転換を図ること。
- 2 地震による事故が最も危惧される浜岡原子力発電所は、再稼働させず、廃炉に向けて検討すること。